

(別紙4(2))

事業所名 すこやかほ～む 有住作成日: 令和 7 年 5 月 29 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議が報告会になっているので、各委員とコミュニケーションを取りながら、ホームの運営だけでなく、地域の課題にも一緒に取り組んでいけるような会議運営への準備を進めていく。	薬剤師、歯科衛生士、元家族、他グループホーム管理者等、委員の増員を図り、地域の介護相談やテーマを決めてミニ勉強会を行う等して内容の充実を図り、多様な意見や提案が集まる活発な会議運営に取り組んでいく。	12ヶ月
2	50	日常的な外出の支援	新型コロナ55類移行に伴いコロナ状況を判断しながら、職員が3人体制の時を利用して、個別対応で買い物や花見、外食、ドライブに出かけ、利用者の気分転換を図っていく。	家族やボランティアの協力を得て、散歩や買い物、花見、一時帰宅等に取り組み、利用者が生きがいのある暮らしの支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。